



機能一覧作成

タイムチャート

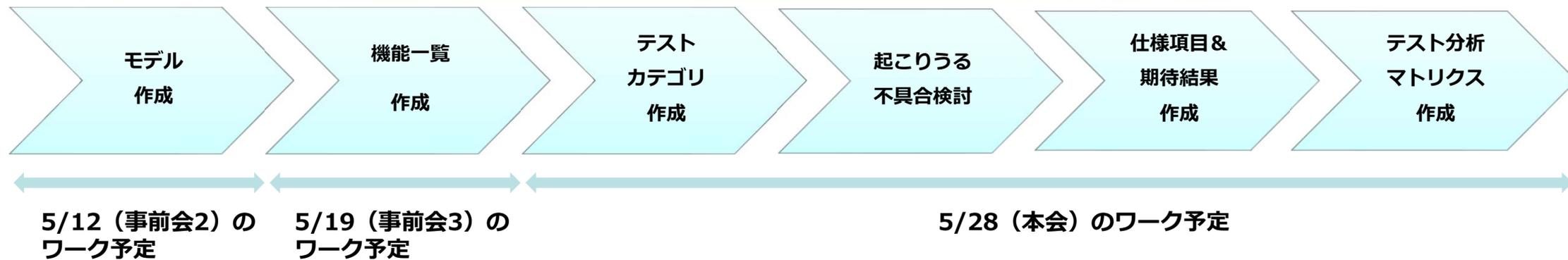
| ワーク内容 | | 開始 | 終了 | 所要時間 |
|---------------|---------------------------|-------|-------|-------------------|
| 前回のおさらい | | 19:05 | 19:25 | 20分 |
| 説明 | | 19:25 | 19:40 | 15分 |
| ワーク：機能一覧を作成する | | | | --- |
| ① | チーム内で機能項目を挙げる | 19:45 | 19:55 | 10分 |
| ② | 機能項目と仕様書を手分けして紐づける | 19:55 | 20:10 | 15分 |
| ③ | 紐づけた内容を確認し、リストをブラッシュアップする | 20:10 | 20:45 | 35分 (5分*4+15分) |

復習：ゆもつよメソッドとは

ゆもつよメソッドは、テスト対象を大きくとらえ、テストすべきことをフォーマット化された成果物に沿って同じ基準で整理することを重視したテスト開発手法

同じ基準で作業できるため、テストに大きな抜けや漏れがなく、チームで分担して作業でき、早い段階で十分なテストとなるか確認できるのが強みとなる

復習：ゆもつよメソッド（テスト分析）全体像

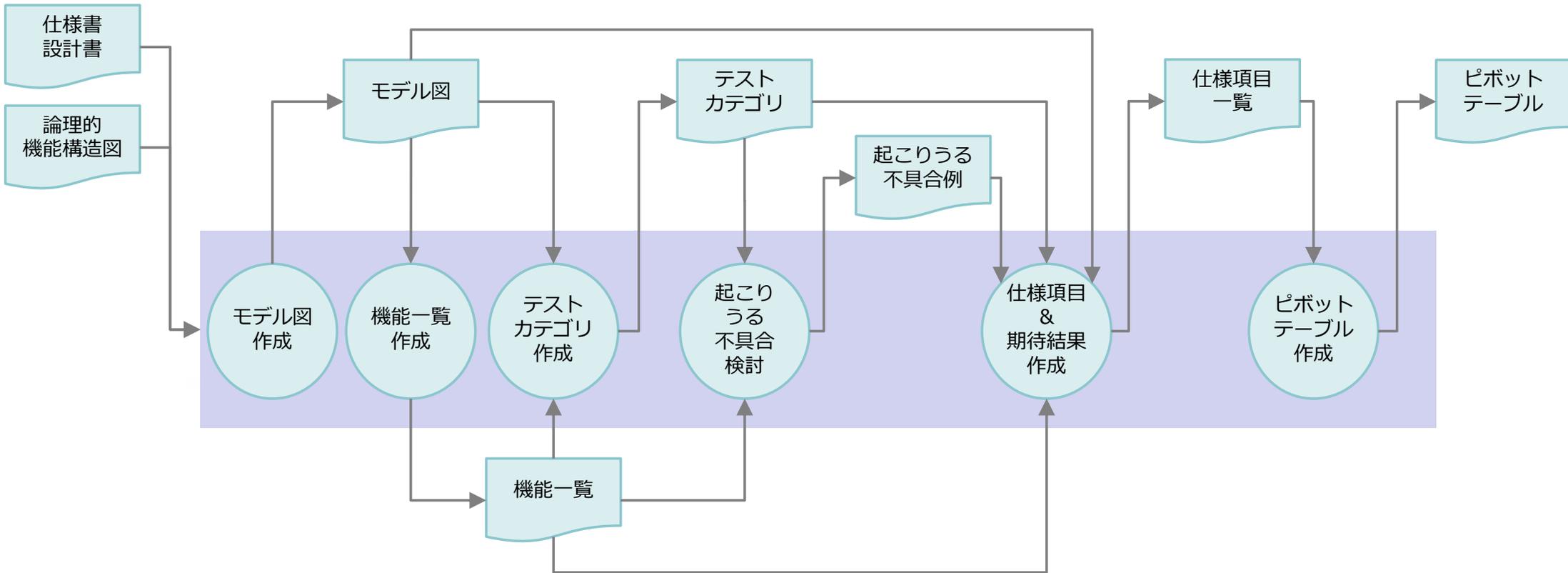


ゆもつよメソッドで特徴的なテスト分析工程とは
「**テストカテゴリ作成**」～「**テスト分析マトリクス作成**」のこと

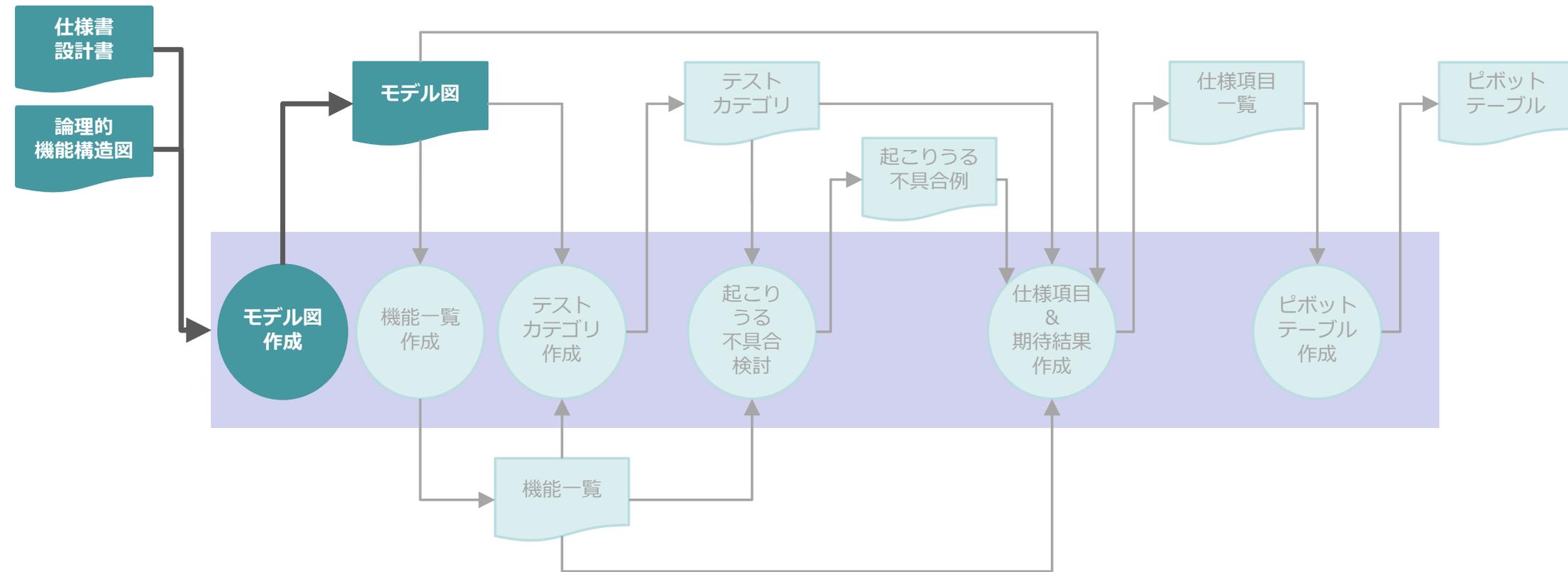
モデル作成や**機能一覧作成**は、テスト分析するための前準備で、
テストするために仕様を読み解き、仕様を機能単位に再構成するための工程となっている

仕様書からテストしやすいように機能を再構成する工程や
「何の機能」の「何をテスト」するか、「どう確認」するかと、
段階的に分析していく工程が明示的にあるのが他のテスト開発手法には無い特徴的な部分となっている

プロセス全体像



モデル図作成



復習：モデル図作成

- 目的

- 仕様が論理的機能構造のどこに当たるかを考えることで、仕様を深く理解することを目的とします。

- メリット

- 準備としてこのプロセスを実施することで、テスト対象の理解が進み、仕様書の整理や仕様項目出しに役立ちます。

モデル

機能一覧

テスト
カテゴリ

起こりうる
不具合

仕様項目
期待結果

テスト分析
マトリクス

復習：モデル図作成

- 計算
- ログイン
- ジャスPay
- 合コン記録
- 合コン記録の検索

各チームで
振り返ってみましょう
(10分)

モデル

機能一覧

テスト
カテゴリ

起こりうる
不具合

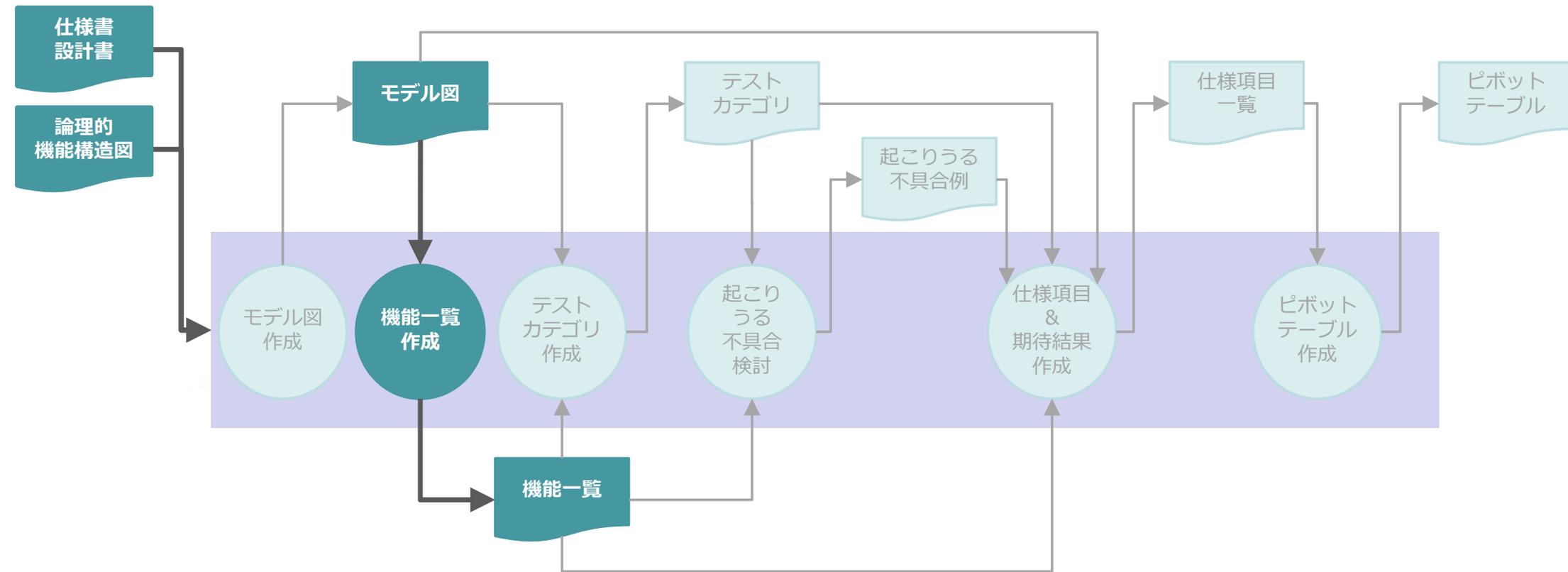
仕様項目
期待結果

テスト分析
マトリクス



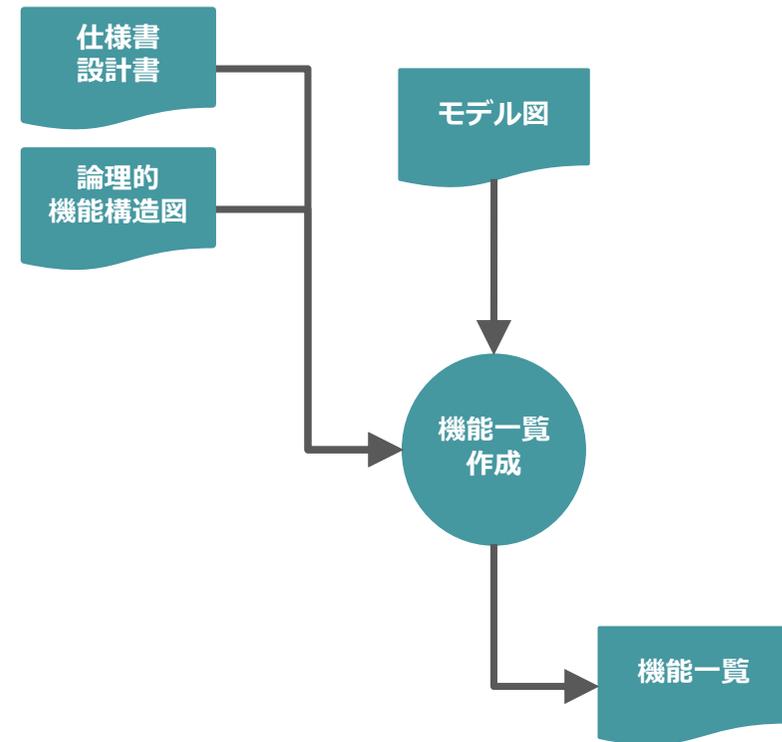
機能一覽作成

機能一覧作成



プロセス説明

- 入力
 - － 仕様書
 - － モデル図
- 作業概要
 - － 仕様書内に散らばっている情報を機能ごとに整理します。
- 出力
 - － **機能一覧**
 - 機能カテゴリ
 - 機能項目
 - 仕様（章番号等）



機能一覧

- 機能と仕様をまとめた表を**機能一覧**と呼びます。
- 機能は今回のテストレベルで見たインターフェイスで分割します。

| 機能カテゴリ | 機能項目 | 章番号 | メモ |
|--------|-----------|------------------------|--------------------|
| 体重管理 | BMI表示 | 4. ①BMI画面（メイン画面）... 6 | BMIメーター含む |
| 体重管理 | SNS関係 | 8. ⑤SNS関係画面... 12 | BMI表示、体重推移からのSNS含む |
| 体重管理 | 設定登録 | 3. ⑩初回登録画面... 5 | |
| 体重管理 | 設定登録 | 9. ⑥設定画面... 14 | |
| 体重管理 | 体重推移 | 7. ④体重履歴表示画面... 10 | |
| 体重管理 | 体重登録 | 3. ⑩初回登録画面... 5 | |
| 体重管理 | 体重登録 | 5. ②体重登録画面... 8 | |
| 体重管理 | 体重登録 | 10. ⑦体重履歴編集画面 15 | |
| 体重管理 | 体重登録メッセージ | 6. ③体重登録メッセージ表示画面... 9 | |
| 体重管理 | メニュー | 11.3. メニュー部分 | |

プロセス説明

● 作業詳細

- － 対象システムの機能をリストアップし、仕様書を紐づけた表を作成します。
- － 仕様書を右から左にコピーするのではなく機能ごとにまとめるのがポイントです。

▼仕様書

| 目次 | |
|---------------------------|----|
| 1. 仕様書作成の前提 | 3 |
| 2. 本アプリの目的と画面遷移図 | 4 |
| 2.1. 本アプリの目的 | 4 |
| 2.2. 画面遷移図 | 4 |
| 3. ①初回登録画面 | 5 |
| 4. ①BMI画面（メイン画面） | 6 |
| 5. ②体重登録画面 | 8 |
| 6. ③体重登録メッセージ表示画面 | 9 |
| 7. ④体重履歴表示画面 | 10 |
| 8. ⑤SNS連係画面 | 12 |
| 9. ⑥設定画面 | 14 |
| 10. ⑦体重履歴編集画面 | 15 |
| 11. 共通事項 | 16 |
| 11.1. 入力項目の入力範囲 | 16 |
| 11.2. 共通入力インターフェイス | 17 |
| 11.2.1. 体重入力（ドロップダウンリスト） | 17 |
| 11.2.2. 身長入力（ドロップダウンリスト） | 17 |
| 11.2.3. 年月日入力（ドロップダウンリスト） | 17 |
| 11.2.4. 時間入力（ドロップダウンリスト） | 18 |
| 11.3. メニュー部分 | 18 |
| 12. その他 | 18 |



▼機能一覧

| 機能カテゴリ | 機能項目 | 章番号 | メモ |
|--------|-----------|------------------------|--------------------|
| 体重管理 | BMI表示 | 4. ①BMI画面（メイン画面）... 6 | BMIメーター含む |
| 体重管理 | SNS連係 | 8. ⑤SNS連係画面... 12 | BMI表示、体重推移からのSNS含む |
| 体重管理 | 設定登録 | 3. ①初回登録画面... 5 | |
| 体重管理 | 設定登録 | 9. ⑥設定画面... 14 | |
| 体重管理 | 体重推移 | 7. ④体重履歴表示画面... 10 | |
| 体重管理 | 体重登録 | 3. ①初回登録画面... 5 | |
| 体重管理 | 体重登録 | 5. ②体重登録画面... 8 | |
| 体重管理 | 体重登録 | 10. ⑦体重履歴編集画面 15 | |
| 体重管理 | 体重登録メッセージ | 6. ③体重登録メッセージ表示画面... 9 | |
| 体重管理 | メニュー | 11.3. メニュー部分 | |



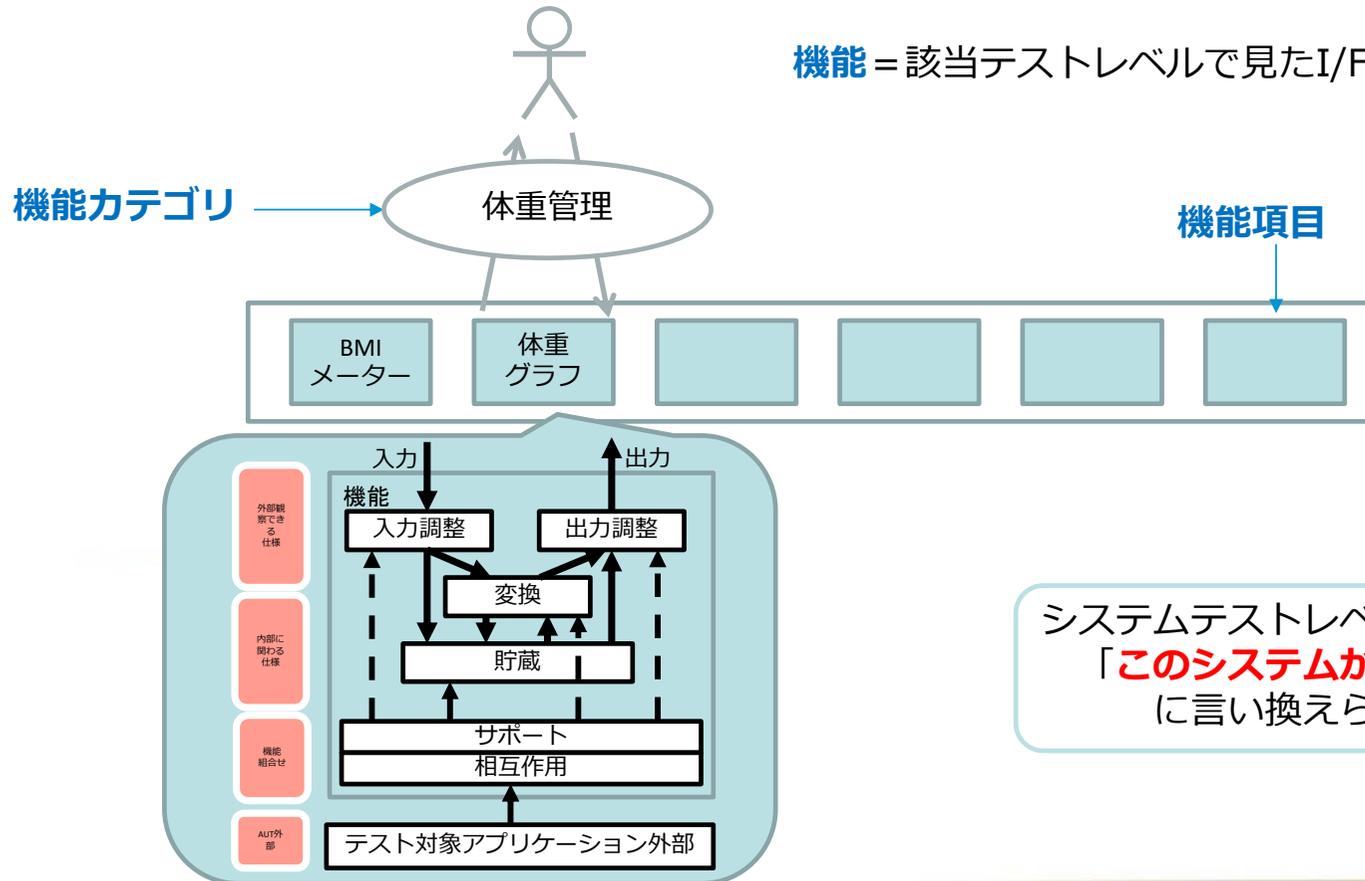
目的とメリット

- 目的
 - － 開発用のドキュメントをテスト用に組み立てなおすこと
- メリット
 - － 散らばっている情報をまとめることで、**テストの重複を防ぐことができる**
 - － 全体を捉えることで、**テストの漏れを防ぐことができる**



機能カテゴリと機能項目

機能 = 該当テストレベルで見たI/Fとなる機能



システムテストレベルでの機能は、「このシステムができること」に言い換えられるね。



ワーク説明

- 使用するもの
 - － スプレッドシート
- ワーク内容
 - ① チーム内で機能項目を挙げる
 - ・ このアプリの機能をチームで話し合い、**機能項目**欄に記載する
 - ② 機能項目と仕様書の紐づけ
 - ・ 仕様書の章番号をスプレッドシートに抜き出す
 - ・ **機能項目**ごとに手分けをし、**機能項目**に該当する仕様が書かれた章番号をリストアップする
 - ③ 機能一覧のブラッシュアップ
 - ・ 2でリストアップした内容を1人ずつ共有し、全員でブラッシュアップする



① チーム内で機能項目を挙げる

- 以下以外の**機能項目**をみんなで挙げていきましょう（10分）

- 計算
- ログイン
- ジャスPay
- 合コン記録

今回の**機能カテゴリ**は
「割り勘計算」としましょう。



- **ポイント**

- 完璧を目指さず、エイヤで決めてしまってOKです。その後、全体を見ながら分類し、最終的に完璧なものをつくります。
- メニュー等の共有部品はそれで1機能としたほうが勝手がよく、おススメです。

②機能項目と仕様書の紐づけ

- スプレッドシートで**機能項目**と仕様書を紐づけましょう（15分）
 - － 機能項目ごとに担当を分け、スプレッドシートに記載していきます。
- ポイント
 - － 目次の中で、仕様の記載がない章番号は除外してください。
 - － 仕様書を紐づける際には、章や節などの粒度を全体でそろえる必要はありません。
 - － 複数の機能に関連する仕様（重複）もあります。



③機能一覧のブラッシュアップ

- **機能一覧**をブラッシュアップしましょう（35分）
 - － 1人ずつ紐づけた内容を説明し、紐づけの漏れや重複がないか確認します。
 - － 漏れや重複が見つかったら、話し合って修正しましょう。
- **ポイント**
 - － **機能項目**自体を修正しても構いません。

